

飯山市雪かき支援事業実証試験 進捗状況(第2回報告)

2023.02.10現在

第1回報告から進捗がある事項について青字で表示をしています。

1、経過

- R4.12.13 事業予算修正可決
- R4.12.15 雪かき支援員の募集(ハローワーク、市HP、SNSほか)
支援対象集落全戸へ雪かき支援申請書の配布、受付開始 4地区7集落
- R4.12.20~26 雪かき支援員応募者面接 9名
- R4.12.27 雪かき支援員 7名任用、支援隊発足式
雪かき支援対象世帯経過① 15件(田町区3、富倉地区5、小菅区1、温井区6)
- R4.12.31~ 雪かき作業開始
- R5.1.19 議会全員協議会にて進捗状況を説明(第1回報告)
- R5.2.7 飯山市建設業協会との懇談会
- R5.2.10 雪かき支援対象世帯経過② 24件(田町区5、富倉地区5、小菅区2、温井区12)
作業回数38回:1回目7件、2回目5件、3回目3件、4回目3件

2、支援対象世帯の概要(該当要件複数含む):実数24世帯

	要件	件数	備考
(1)	高齢者世帯(65歳以上又は65歳以上と18歳のみ世帯)	19	
(2)	母子・父子世帯(65歳未満の母又は父と18歳未満のみ世帯)	0	
(3)	高齢者世帯と母子・父子世帯の混合世帯	1	
(4)	傷病・障がい者世帯	9	
(5)	入院世帯	1	
(6)	冬期間不在となる世帯で管理人を定めて管理する世帯	1	
(7)	生活保護世帯とこれに準じる世帯及び(1)~(4)に準じる世帯	0	
(8)	その他市長が特に認める世帯	0	

(現況)

- ・高齢者世帯かつ傷病歴があり、雪下ろしに不安を抱える世帯の申し込みが多い。
- ・近隣に親族が住んでいても、雪下ろし支援が受けられない世帯もあり、居住条件だけで線引きできない事情もある。

- ・雪下ろしを特に心配する世帯にとって支援員は、見守り役として安心感も与えている。
- ・安全に雪下ろしをするための屋根設備（アングル等）が不安定な家屋もあり、事前調査や所有者に対しての改善指導も必要。
- ・雪下ろし作業が無いときには、温井区及び富倉全区の消火栓、防火水槽の掘り出し作業、**公共施設**（西敬寺バス停、まだらお高原中継局）を実施。



2022.1231 温井区



2023.0105 富倉地区



2023.0112 温井区



2023.0130 富倉地区